

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公)

討議年月日:令和 5年 1月 27日

公表:令和 5年 1月 31日

回収数20

事業所名 子どもの広場四日市

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	14	6		・人数が多いときに1つの部屋へ集まってしまうと危険なので遊びを提案しながら分散するようにしている。
	2	職員の配置数は適切である	11	9		・送迎に出入りすると子供とじっくり関われないので、もう少し職員数にゆとりがあるといいと思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	9	10		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・玄関のガラス戸に絵を貼ることでぶつかることを防いだり階段にはつかみやすい手すりがある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	18	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・半期に一度面談をすることにより目標を自分で決め前回の振り返りをする機会を作ってもらっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	16	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…3 ・普段の会話ではできなかった評価についての話を知ることができるので良いと思う。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	12	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…7 ・ホームページで公開しているので良いと思う。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	3		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…9 ・外部評価については知らなかったので確認したいです。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	19	1		・研修で学んだことを現場で実践していきたい。これからも研修に参加したい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	18	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・管理者より保護者の声を伝えてもらっているので計画に反映していると思う。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	15	2		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…3 ・アセスメントツールについて知らなかったので確認したい。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	14	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…5 ・原案は各自で出し合いながら話し合いをしてから決定している。より良い内容になるようみんなの意見を聞くようにしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	14	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…5 ・繰り返しが有効な活動とそうでない活動を見極めて日々考えている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	18	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・子供が登所する時間や滞在時間に応じて課題を決めている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	19	0		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・コミュニケーションに課題がある利用者が多いのでできるだけ人との関わりを大切に活動を取り入れている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	20	0		・スムーズに業務が流れるように打ち合わせをし、役割分担はきちんとできている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10	8		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…2 ・必要のときにはしているが、決まった時間に行っていない。振り返りをする機会が作れたら良いと思う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	20	0		・記録は必ずとっているが、支援の改善につなげることに活用していない。ケース会議などしてはどうかと思う。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	20	0		・相談支援員の方とモニタリングはしているので、その都度見直しはしている。ケース会議に活かせればと思う。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	13	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…6 ・もう少しガイドラインの勉強をしたいと思う。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	17	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…2 ・管理者が出席しているので適切だと思う。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	19	0		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・情報共有を行いトラブルが発生しないよう心がけている。受け渡し方法については、保護者や学校の先生と相談して決めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	4		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…13 ・サービス担当者会議にて、意見を頂く。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	8		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…9 ・サービス担当者会議などで相互理解ができればいいと思う。会議の議事録は周知されている。ただ全員ではない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	4		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…11 ・まだ、前例がないかもしれません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10	3		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…7 ・スタッフ全員が研修の機会はないが研修があれば報告を受けている。見学などの機会があるといいと思う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	12		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…8 ・今後社会へ出て生活をしていくうえでも、幼少の頃から障害のない子どもと接することは、必要だと考えている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1	10		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…9 ・参加したことがないので、機会があればと思う。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	19	1		・保護者とはその様子を必ず伝え保護者の考えも聞くようにしている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6	8		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…6 ・保護者から相談があれば真摯に向き合い即答を避け管理者やスタッフと相談して適切な対応をしている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	16	0		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…4 ・利用の前に丁寧に話をするようにしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	20	0		・保護者の気持ちを第一に考え真摯に向き合い、即答を避け管理者とスタッフに相談して、適切な支援を行うように心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	11		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…8 ・保護者同士の連携については、あまり考えていません。(個人情報の観点より)
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	19	0		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・管理者にすぐに伝え改善策を周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	16	3		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・Instagramで発信、事業所内に活動の写真を貼るなどしている。
	35	個人情報に十分注意している	20	0		・Instagramなど名前が写っていないかチェックをしている。名前が書かれたもの写真など一般ゴミと分けて処分している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	20	0		・苦手な部分に配慮し、確実に伝わるよう考えて行動している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	9		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…9 ・コロナ禍ということもあって地域との連携はあまりしていません。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	12	5		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…3 ・マニュアルはまだ策定していない。今後避難訓練の反省を活かして作っていきたい。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	19	0		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…1 ・毎月いろいろ想定で行っている。振り返りを強化した方がよいと思っている。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	18	0		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…2 ・研修に参加させてもらい、報告をしている。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	11	3		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…6 ・身体拘束はしてはいけないと考えているので組織的に決定をしなければならない理由から勉強したいです。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	11	3		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…6 ・事前に話をしっかりと、対応している。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	11	1		・未回答数(わからない、該当なし等を含む)…8 ・ヒヤリハットについて職員会議で報告していったら良いと思う。